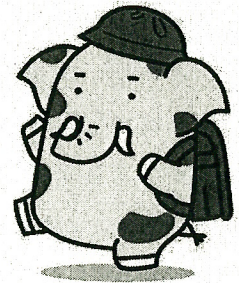


きこえとことばのチェックリスト



このチェックリストは、お子様について、

- ① 正しい発音で話せているか
- ② 吃音のために話しにくくなっていないか
- ③ 聞こえにくくて学習や生活で困っていないか

をチェックするためのものです。

- ① 日本語の発音は、一般的には、就学までにすべての音を自然と言えるようになることが多いです。就学後に発音できない・しにくい音がある場合は、スムーズな学校生活のために、早い段階で発音指導を受けることが望まれます。
- ② 吃音は、年齢が上がるにつれて「恥ずかしい・自信をなくす」などの二次的な問題につながる場合があります。必要な時にはなめらかに話せるようになり、自信をもって生活できるよう早い段階からの指導が望まれます
- ③ 聞こえにくさ(難聴)があると、新しいことばの獲得や学習に遅れが生じることがあります。また生活の中で、周囲の理解を得られないためにトラブルが生じる恐れがあります。

「きこえとことばの教室」では、週に1～2時間の指導により、上記のような困難を改善していきます。

以下の項目について、チェックしてみましょう。

チェック項目	どちらかに○	
ことばについて ①発音に誤りがある。 次のことばのうち、誤った発音をしているのはどれですか。 () きりん → チリン () じゃんけん → ジャンチェン、ジャンテン、ギャンケン () がっこう → ダットー () せんせい → テンテー、チェンチェー、シェンシェー、ヘンヘー () ぞう → ドー、ジョー、ゴー () つくえ → チュクエ、ククエ () ごはん → ゴアン、ゴワン、ドハン () たいこ → タイト、カイコ () いちご → イキゴ、イチド	ある	ない
②イ段の音が続くことばが言いにくく、どちらかの口角を引くことがある。 例：キリギリス、チキュウ、シリトリ、シャシン等のことばが不明瞭になる。	ある	ない
③話し声が鼻にかかったような音になっている。	ある	ない
④話しことば全体がはっきりしなくて聞き取りにくい。	ある	ない

<p>⑤ 言い始めの音を繰り返したり、のぼしたり、つまったりしてことばが出にくいことがある。</p> <p>例：「そそそそれでね、」「そーれでね、」「そっ・・・・・・・・・・それでね」</p>	ある	ない
<p>きこえについて</p> <p>① 聞き返しや聞き逃しが多かったり、的外れな答えをしたりする。</p> <p>② テレビを大きな音にしていることが多い。</p> <p>③ 呼んでもなかなか振り向かない。</p>	ある	ない
<p>新座市「きこえとことばの教室」に関心がありますか。</p> <p>指導を受けたい場合は、園や学校の担任の先生に連絡して、手続きを進めてください。</p> <p>きこえとことばの教室に直接問い合わせることもできます。</p> <p>新座市立八石小学校(代) 048-477-6701</p> <p>新座市立新開小学校(代) 048-477-6370</p>	ある	ない
<p>※その他 聞こえやことばについて、他に気にかかる点がありましたらメモしましょう。</p>		

この用紙を学校に提出する必要はありません。

**** きこえとことばの教室は、こんなところ です ****

- ・新座市のきこえとことばの教室設置校は八石（はちこく）小学校と新開小学校です。
- ・発音に心配がある児童、吃音がある児童、聞こえにくい児童が対象です。
- ・基本的には自分の学校、学級で授業を受け、週に1回、決まった曜日と時間に「きこえとことばの教室」で1～2時間の授業を受けます。
- ・基本的に、担当教師と1対1の授業です。
- ・その間、在籍校を遅刻・早退したことはありません。
- ・年度の途中でも、指導を開始したり終了したりできます。
- ・設置校以外の学校から通う場合は、保護者（原則）に送迎していただきます。

